

LMS・WMSを導入し、札幌支店の倉庫をデポとして活用 「札幌デポ」が稼働 ～在庫アイテム数の拡充・即納体制を強化～

工作機械/工具や産業機器と、住設機器・家庭用機器などの専門商社である株式会社山善（本社：大阪市西区、代表取締役社長：岸田貢司）は、2024年5月1日より札幌支店内の倉庫に簡易LMS(統合物流管理システム)・WMS(倉庫管理システム)を導入し、「札幌デポ」としての稼働を開始しました。主に機械工具類の在庫アイテム数を拡充するとともに、即納体制の強化を図ります。



「札幌デポ」倉庫内の様子

当社は、2023年1月に、LMS(統合物流管理システム)・WMS(倉庫管理システム)を導入し、当社の物流資産を事業部横断でシェア運用(物流CROSSING)した「岡山デポ」を稼働して、自社配送エリアの拡大並びに、より幅広い商品の即納体制(当日配送)の強化を実現しました。そして、2024年3月に稼働した「金沢デポ」「仙台デポ」に続き、札幌支店内の倉庫に簡易LMS・WMSを導入し、「札幌デポ」として新たに活用していきます。

札幌支店内の倉庫は、従来より主にツール&エンジニアリング事業部の取り扱い商品が在庫していましたが、LMS・WMSの導入とともに、アイテム構成も見直すことで、現場に即納が必要な切削工具、測定機器、作業工具などの機械工具類を中心に、在庫アイテム数を従来の約2,000から約5,000に拡充し、小規模配送拠点として活用します。また、札幌市近郊において、当日配送機能を強化しながら、リードタイムの短縮など、サービスレベルの向上を図ります。

当社は今後も地域密着型の小規模配送拠点である「デポ」を全国各地に構えることにより、短距離配送を実現しつつ「2024年問題」に対応するほか、「輸配送時のCO2削減」などにも注力していきます。

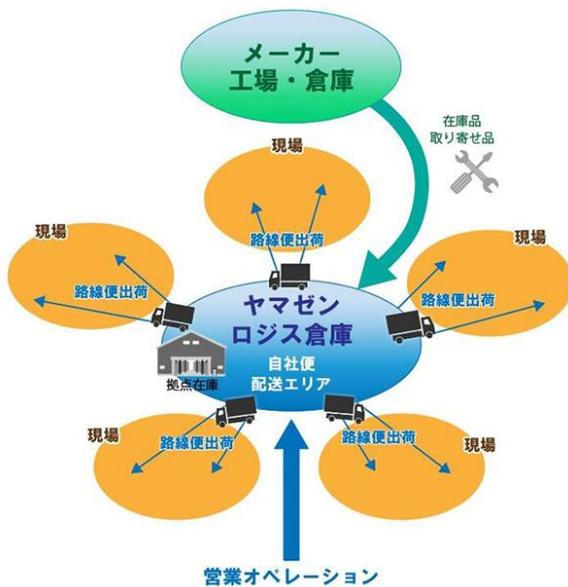
<当社の物流システムについて>

当社は引き続き、大規模配送拠点を「ロジス」、地域密着型の小規模配送拠点を「デポ」と呼称し、物流網の最適化を図っていきます。

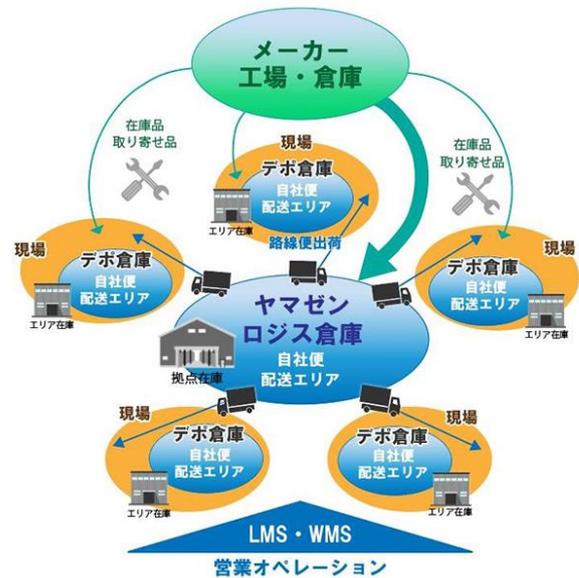
◆路線便に頼らない自社配送エリアを拡大◆

「2024年問題」の対応、輸配送コストの抑制
 当日/翌日配送エリアの拡大、サービスの向上
 エリア需要に応じた適切な分散在庫

従来のシステム



今後のシステム



<施設概要>

名称	ヤマゼンロジスティクス株式会社 札幌デポ (産業ソリューション事業部・ツール&エンジニアリング事業部)
物件名	株式会社山善 札幌支店
所在地	〒060-0032 北海道札幌市中央区北二条東 14-263-1

今後も当社は、パーパスである「ともに、未来を切拓く」のもと、世界のものづくりと豊かなくらしをリードしてまいります。

※ ニュースリリースの内容は発表時のものです。
 閲覧いただいている時点では内容が異なっている場合がありますのでご了承ください。

(お問合せ窓口) 株式会社 山善 広報・IR室 担当 米田
 電話 06-6534-3095
 E-mail : info07@yamazen.co.jp